

中国四国教育学会

第71回大会プログラム

2019年11月30日(土)・12月1日(日)

松 山 大 学



<目 次>

| | |
|--------------|----|
| 大会参加要領 | 1 |
| 大会日程 | 2 |
| 交通のご案内 | 3 |
| 松山大学キャンスマップ | 4 |
| 松山大学発表会場等配置図 | 5 |
| 自由研究発表(第一日) | 7 |
| 公開シンポジウム | 20 |
| 自由研究発表(第二日) | 21 |
| 公開フォーラム | 34 |
| ラウンドテーブル | 35 |

大会参加要領

1. 会場案内

本プログラム3頁以降に、交通のご案内、松山大学建物配置図、発表会場等配置図を掲載しております。

2. 受付

受付開始時間 8:30 (大会第一日) 9:00 (大会第二日)
受付場所 松山大学樋又キャンパス 1階 アカデミック・ソーシャル・コモンス
大会参加費 正会員：2,000円 (学生会員：1,000円) 臨時(当日)会員：1,000円
懇親会参加費 4,500円 (学生会員：2,000円)
懇親会会場 松山大学 カルフル1階カフェテリア ※会場にて直接受付可

3. 発表要領

- 自由研究発表 個人研究：発表15分、質疑5分
共同研究：発表30分、質疑10分
(ただし、口頭発表者が1名の場合は、個人研究に準じます。)
- 発表者は、必ず各部会の開始時刻までに会場へお越しください。
- 総括討議が設定された部会では、部会の最後に20分程度行います。発表者は必ず参加してください。
- 自由研究発表における共同研究者の氏名は、原則、「発表申込用紙」に記入された順序に従っています。また、○印は口頭発表者です。
- 発表者は、レジュメを30～40部程度ご用意いただき、当日ご持参ください。万一不足しても、大会本部ではコピー等いたしかねますのでご了承ください。
- プロジェクターをご利用の場合は、パソコン、電子媒体(USBメモリー)をご持参ください。各会場には、プロジェクター、スクリーン、HDMIケーブルを用意しております。会場にはHDMI端子しかありませんので、Macや、RGB端子のみのパソコンをご使用の場合、接続可能な変換アダプタなど、必要な機材をご持参ください。プロジェクターを用いて発表される方は、各発表会場の開始20分前までに会場にお越しいただき、機器の調整・テストを行ってください。
- 発表題目は、大会プログラムに記載されているものと同じものを用いてください。
- 発表取り消しがあった時間帯は、ミニ総括もしくは休憩時間に充てられますのでご了承ください。

4. その他

- 松山大学周辺の宿泊施設をご利用の場合、早めのご手配をお勧めいたします。
- 本プログラムは大会当日必ずご持参ください。
- 学内の食堂(樋又キャンパス1階レストラン「ル・ルパ」)は、土曜日のみ営業を行っております。日曜日は営業を行っておりませんので、昼食をご持参いただくか、会場周辺の飲食店をご利用ください。
- 大会当日、名札を付けた大会実行委員会スタッフが会場のご案内をいたします。ご不明な点がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。
- やむをえず発表を取り消される場合は、速やかに大会実行委員会までご連絡ください。
【連絡先：作田 良三 E-mail：cssse71@gmail.com (実行委員会共通)】
- その他ご不明な点がございましたら、学会事務局までお問い合わせ願います。

5. 大会実行委員会および学会事務局連絡先

大会実行委員会

松山大学 樋又キャンパス (松山市文京町4-2)
委員長：作田良三 副委員長：青井倫子
委員：山田誠、白松賢、吉村直道、尾川満宏、杉田浩崇、川口仁志、池上真人、伊勢本大
※代表連絡先 作田 良三 Tel (089) 926-7489 E-mail：cssse71@gmail.com

学会事務局

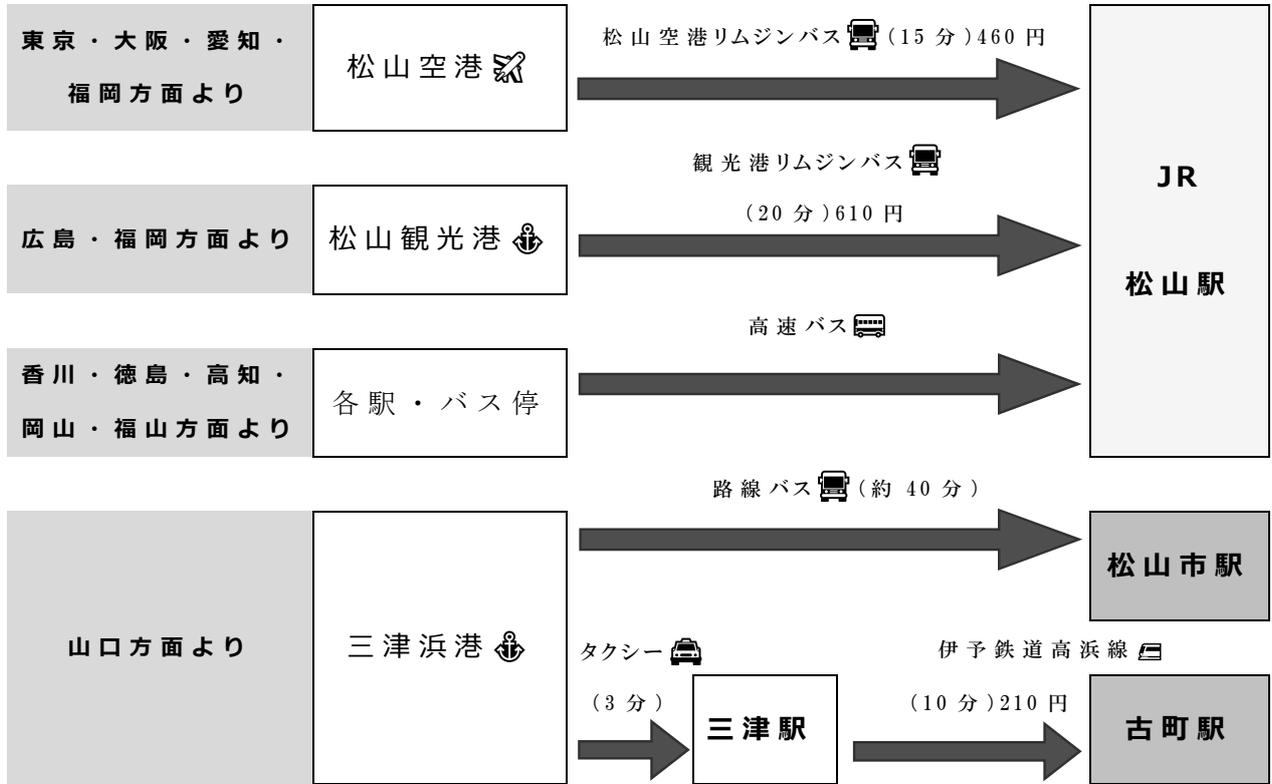
〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 広島大学大学院教育学研究科教育学講座内
事務局長：鈴木 理恵 事務局幹事：班 婷・八橋 有加
※連絡先：班 婷 (082)-424-6734 cssse@hiroshima-u.ac.jp (事務局共通)

大会日程

| 第一日 11月30日 (土) | | | 第二日 12月1日 (日) | | |
|------------------------------------|----|----|------------------------------------|----|----|
| 8:30～ 受付 (1階 アカデミック・ソーシャル・コモンズ) | | | 9:00～ 受付 (1階 アカデミック・ソーシャル・コモンズ) | | |
| 9:30～ 自由研究発表 | | 頁 | 9:30～ 自由研究発表 | | 頁 |
| 教師教育 I | 部会 | 7 | 教師教育 II | 部会 | 21 |
| 授業研究 I | 部会 | 8 | 授業研究 II | 部会 | 22 |
| 幼児教育 I | 部会 | 9 | 幼児教育 II | 部会 | 23 |
| 地域・コミュニティ | 部会 | 10 | 特別支援教育 | 部会 | 24 |
| 教員養成 | 部会 | 11 | 教育と社会 | 部会 | 25 |
| 国語科教育 | 部会 | 12 | 音楽教育 | 部会 | 26 |
| 道德教育 | 部会 | 13 | 教育の思想 | 部会 | 27 |
| 教育と歴史 I | 部会 | 14 | 教育と歴史 II | 部会 | 28 |
| カリキュラム I | 部会 | 15 | カリキュラム II | 部会 | 29 |
| 初等教育 | 部会 | 16 | 教育方法 | 部会 | 30 |
| 生徒指導・特別活動 | 部会 | 17 | 国際開発・国際理解 | 部会 | 31 |
| 比較教育 | 部会 | 18 | 教育行財政 | 部会 | 32 |
| 教師 | 部会 | 19 | 大学生・成人と人材育成 | 部会 | 33 |
| ～12:00 (一部の部会は12:20) | | | ～12:00 (一部の部会は12:20) | | |
| 12:00 昼食・各種打合せ ～13:30 | | | 12:00 昼食・各種打合せ ～13:00 | | |
| 13:30 公開シンポジウム ～16:30 (H2A 教室) | | 20 | 13:00 公開フォーラム ～15:30 | | 34 |
| 16:40 総会 ～17:40 (H2A 教室) | | | 13:30 ラウンドテーブル ～15:30 | | 35 |
| 18:00 懇親会 ～20:00 (カルフル1階カフェテリア) | | | | | |

交通のご案内

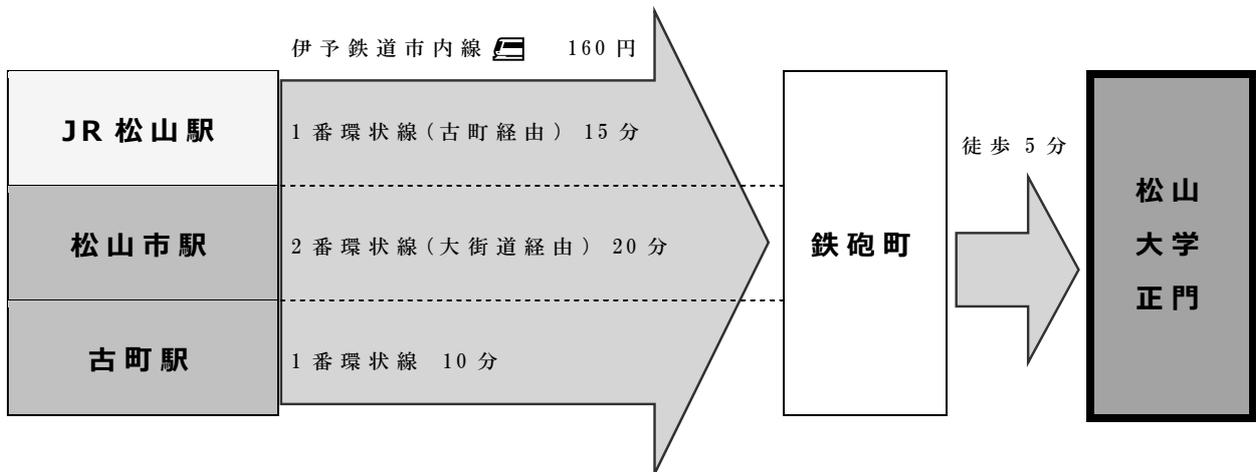
1. 各地から主要駅まで



※松山大学 HP「大学案内>アクセス」も併せてご参照ください。

※学内に駐車場をご用意しておりません。公共交通機関でご来場ください。

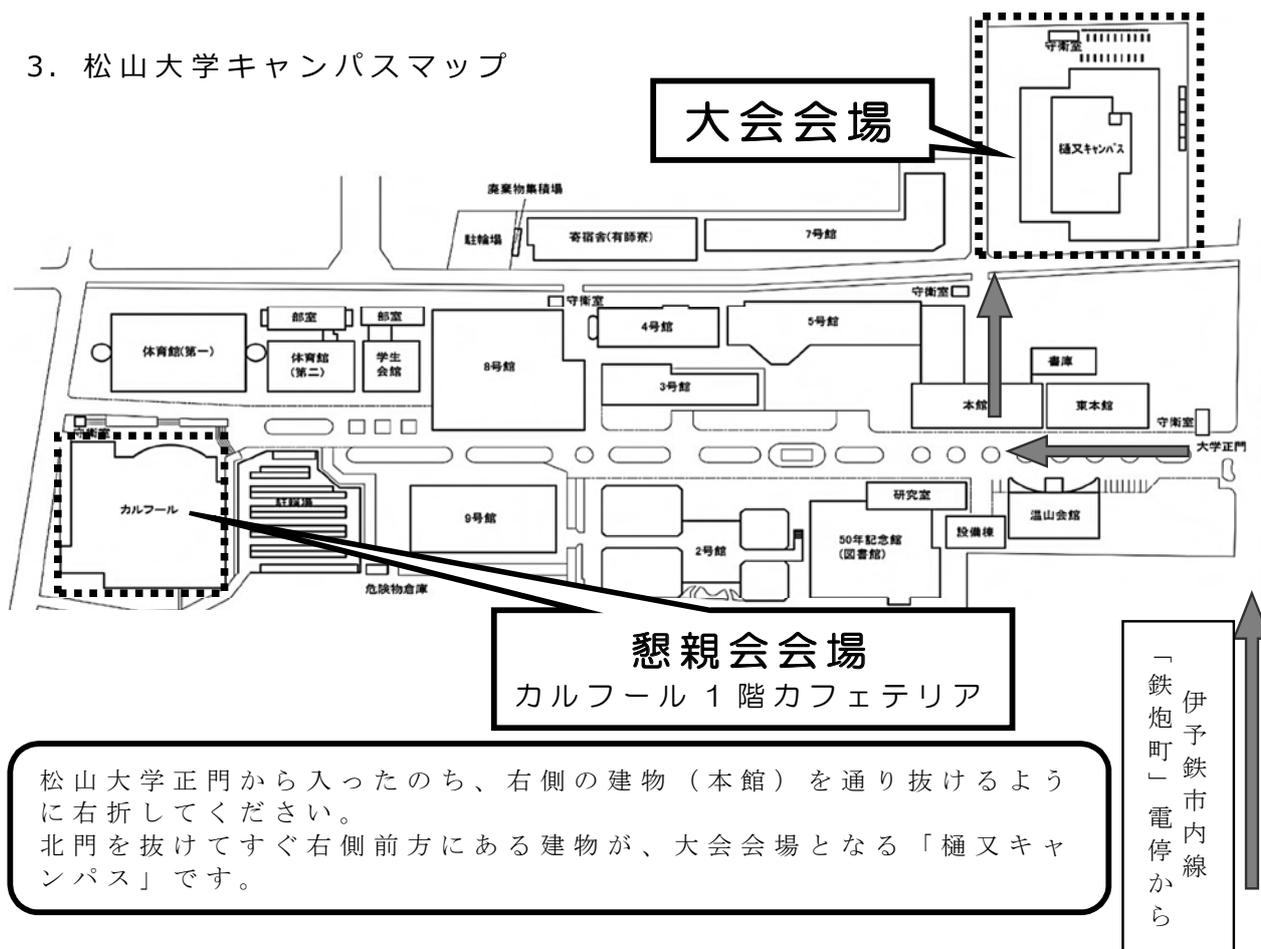
2. 主要駅から大学まで



【ご参考】

- (1) 松山空港リムジンバス www.iyotetsu.co.jp/sp/bus/limousine/airport/
- (2) 観光港リムジンバス www.iyotetsu.co.jp/bus/limousine/port/

3. 松山大学キャンパスマップ



松山大学正門から入ったのち、右側の建物（本館）を通り抜けるように右折してください。
北門を抜けてすぐ右側前方にある建物が、大会会場となる「樋又キャンパス」です。

ご案内

【第一日（11月30日）】

※第71回公開シンポジウム

13：30より、H2A 教室にて第71回公開シンポジウムを開催いたします。多数のご参加をお願いいたします。

※総会

16：40より、H2A 教室にて総会を開催いたします。ぜひともご出席ください。

※懇親会

18：00より、カルフル1階カフェテリアにて懇親会が開かれます。「愛媛・松山のおもてなし」でお待ちしております。相互交流の場として、どうぞご参加ください。参加費は、4,500円（学生会員は2,000円）となっております

【第二日（12月1日）】

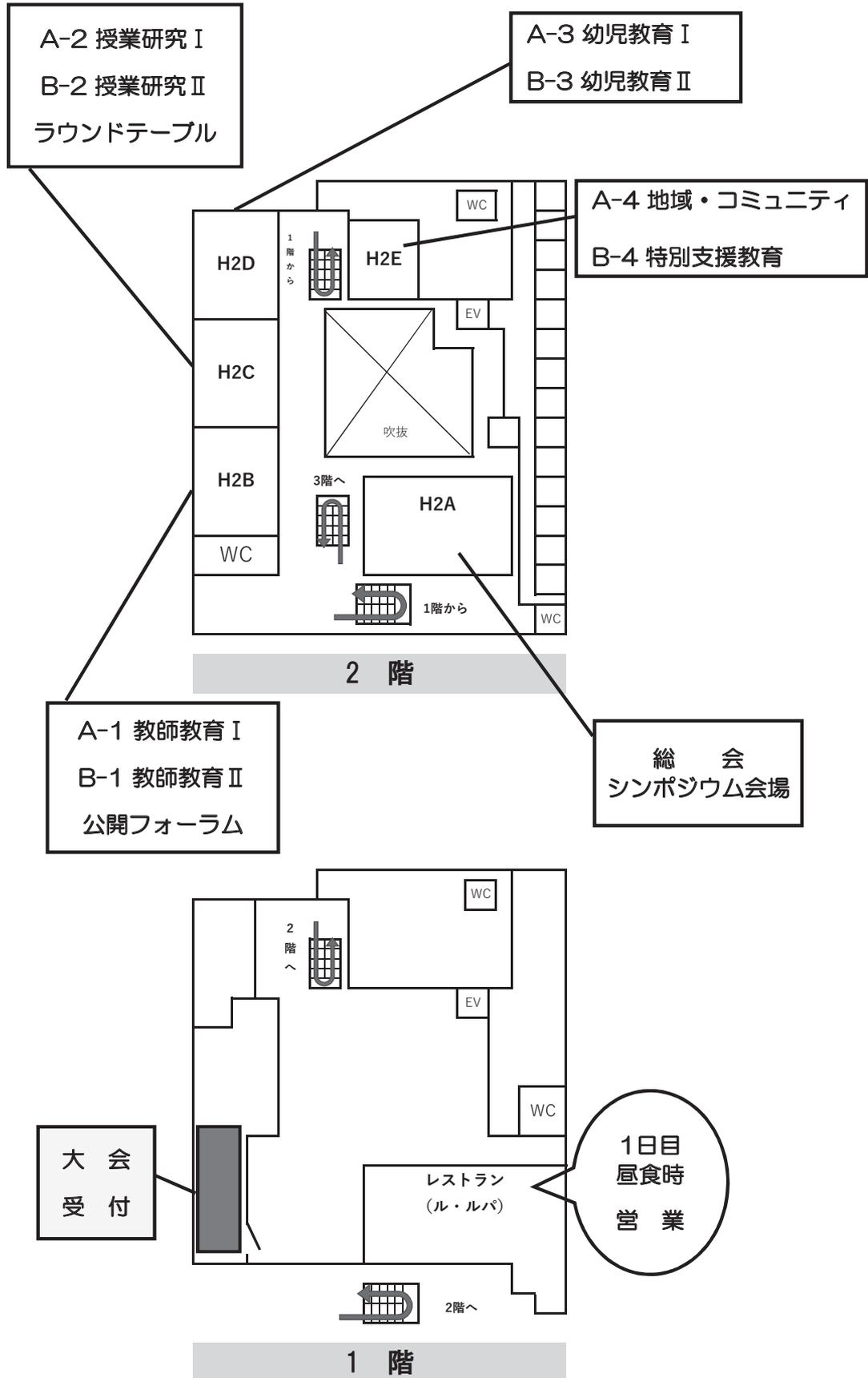
※公開フォーラム

13：00より、H2B 教室にて、公開フォーラムを開催いたします。多数のご参加をお願いいたします。

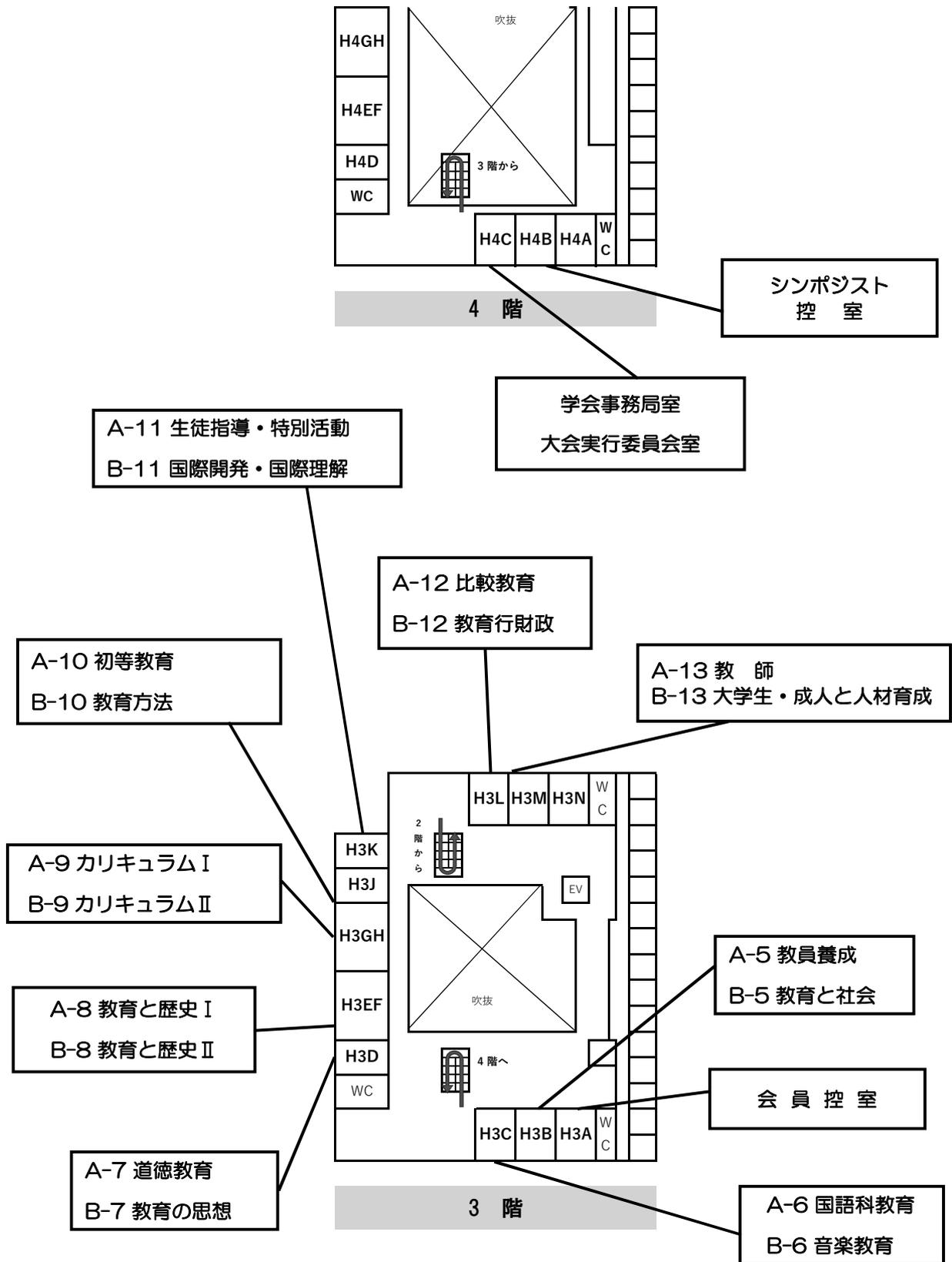
※ラウンドテーブル

13：30より、H2C 教室にてラウンドテーブルを開催いたします。多くの方々に議論にご参加いただければ幸いです。

松山大学(榎又キャンパス)発表会場等配置図(1階&2階)



松山大学(榎又キャンパス)発表会場等配置図(3階&4階)



大会 第一日

A-1 「教師教育 I」 部会

会場：H2B 教室 9：30～12：20

司会：熊丸 真太郎
(島根大学)

- ① 9:30 英語科教職課程履修生による発問作成のプロセスに関する研究 田中 真由子
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 中国における音楽教師資格試験制度に対応した音楽科教員養成カリキュラムの設定に関する考察 許 于蘭
—上海師範大学を事例に— (広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 駆け出し教師教育者は自らの実践をどのように形作っていくのか？ 大坂 遊
—セルフスタディを通じた「理論的根拠」の形成に注目して— (徳山大学)
- ④ 10:30 教員免許更新制の現状と課題 周 正
(広島大学大学院・院生)

【休憩10分】

- ⑤ 11:00 学び続ける教員の育成に関する一考察 (3) 〇佐々木 哲夫
—創造的な組織文化の醸成に向けて— (広島大学)
〇西本 正頼 (広島大学)
〇吉賀 忠雄 (広島大学)
〇亀岡 圭太 (広島大学)
- ⑥ 11:40 スコットランドにおけるスクールリーダー教育プログラムの基本枠組みに関する考察 (2) 金川 舞貴子
(岡山大学)

12:00 【全体会】

A-2 「授業研究 I」 部会

会場：H2C 教室 9：30～12：20

司会：尾島 卓
(岡山大学)

- ① 9:30 タスクベース指導におけるタスクの配列に関する研究
ー教科書を用いてー 柳本 萌子
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 中学生による教室内英語やり取りにおけるコミュニケーション・ストラテジー研究 谷口 紗礼
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 『教師の思い』を起点とした授業づくりを通じた学校づくりのデザイン論的意義
○曾余田 順子
阿尾 剛
(小野市立河合中学校)
○曾余田 浩史
(広島大学)

【休憩10分】

- ④ 11:00 ドイツにおける授業研究アーカイブに関する研究 松田 充
(広島大学)
- ⑤ 11:20 戦後教育実践における「観」の形成と「見方・考え方」
○深澤 広明
(広島大学)
○宮本 勇一
(広島大学大学院・院生 /
日本学術振興会特別研究員)
○安藤 和久
(広島大学大学院・院生)
○櫻井 瀬里奈
(広島大学大学院・院生)
○二宮 諒
(広島大学大学院・院生)
○藤原 由佳
(広島大学大学院・院生)

12:00 【全体会】

A-3 「幼児教育 I」 部会

会場：H2D 教室 9：30～12：00

司会：中坪 史典
(広島大学)

- ① 9:30 保護者の子育ての肯定的感情を高める保育者の資質・能力
ー養成段階での取組に着目してー
- 佐藤 和順
(佛教大学)
柏 まり
(岡山県立大学)
尾山 祥子
(小田原短期大学)
- ② 9:50 5歳児との「こどものための哲学」に関する報告と展望
ー神戸常盤大学附属ときわ幼稚園における試みを手がかり
としてー
- 京極 重智
(神戸常盤大学)
多田 琴子
(神戸常盤大学)
- ③ 10:10 遊びを通して学ぶ保育の実践力を高める授業研究
ー幼児の楽しさに着目した保育内容の分析を通してー
- 柏 まり
(岡山県立大学)
佐藤 和順
(佛教大学)
- ④ 10:30 本吉圓子による保育の問い直しの特徴
- 武内 裕明
(弘前大学)
- 【休憩10分】
- ⑤ 11:00 中国における母親の育児と仕事のバランスに関する研究
ーシングルマザーに着目してー
- 辛 聞
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 社会福祉実習における種別による学生の自己評価に関する
研究
ー地方公立短期大学社会福祉学科の事例を中心にー
- 渡辺 一弘
(島根県立大学短期大学部)

11:40 【全体会】

A-4 「地域・コミュニティ」部会

会場：H2E 教室 9：30～12：20

司会：中田 周作
(中国学園大学)

- ① 9:30 企業の教育に対する関心に関する研究
ー企業向けアンケート調査結果を中心にー
山下 貴弘
(山口大学大学院・院生)
- ② 9:50 学校内外において連携・協働する「職員室文化」に関する
ー考察
○林 孝
(広島大学)
米沢 崇
(広島大学)
○藤井 瞳
(川崎医療福祉大学)
- ③ 10:30 S. ラニソンの学習社会論に関する一考察
ーコミュニティ・スクールの理論的基盤の構築に向けてー
大空 秀文
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩10分】
- ④ 11:00 地域づくりの要となる学校と地域の連携・協働に関する一考察
仙立 勝義
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 学校を拠点とした家庭教育支援に関する一考察
ー学校と地域住民の関わりを中心にー
藤井 瞳
(川崎医療福祉大学)
- ⑥ 11:40 尾道市における学校統廃合とその影響
藤井 宣彰
(県立広島大学)
- 12:00 【全体会】

A-5 「教員養成」 部会

会場：H3B 教室 9：30～12：20

司会：杉田 浩崇
(広島大学)

- ① 9:30 音楽科教員養成における教科専門科目と教科教育科目の協働に関する研究 明本 遥
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 教職志望学生の協働的省察に関する一考察 北山 佳恵
ーフレンドシップ事業における反省会を事例にしてー (広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 広島大学「教職課程担当教員養成プログラム」を題材にした教師教育者養成の開発的研究(1) 〇長沼 正義
※本発表は、本学会の「課題研究」助成対象である。 (広島大学大学院・院生)
〔課題研究名：「教師教育者養成における「教師教育のペダゴジーの開発」に関する研究ー広島大学「教職課程担当教員養成プログラム」を題材にー〕 〇バトエルデネ・ダギーマー
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩10分】
- ④ 11:00 教職志望学生の教職科目に対する課題価値とエンゲージメントの関連 内田 光亮
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 教員養成課程における学生の教師像の形成過程に関する研究 〇別惣 淳二
ー学部3年次生が見習いたい教師の行動や考え方の分析からー (兵庫教育大学)
〇大関 達也
(兵庫教育大学)
- 12:00 【全体会】

A-6 「国語科教育」部会

会場：H3C 教室 9：30～12：20

司会：中西 淳
(愛媛大学)

- ① 9:30 見方・考え方を豊かにする話し合い活動の実践研究
－高等学校国語科における解釈的読みの価値変容に着目して－
原田 侑宜
(愛媛大学大学院・院生)
- ② 9:50 高等学校国語科における文学とメディアの融合
－夏目漱石「こころ」の可能性－
松岡 礼子
(大阪教育大学)
- ③ 10:10 西郷文芸学における視点論の変容に関する一考察
村尾 聡
(兵庫教育大学大学院連合・院生)
- ④ 10:30 益田勝実の古典文学教育成立過程の研究
－文学としての古典を求めて－
加藤 梨音
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩10分】
- ⑤ 11:00 想像力をひらく書くことの教育
－ドイツにおけるクリエイティブ＝ライティングを手掛かりに－
山田 瑞季
(大阪教育大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 評論文の批判的読みの学習指導における教育評価の研究
高橋 龍之介
(広島大学大学院・院生)
- ⑦ 11:40 ドイツ職業学校における国語科教育の実践
土山 和久
(大阪教育大学)

12:00 【全体会】

A-7 「道德教育」部会

会場：H3D 教室 9：30～12：20

司会：渡邊 満
(広島文化学園大学)

- ① 9:30 漱石の徳育-『坊ちゃん』を用いてー 大庭 茂美
(九州女子短期大学)
- ② 9:50 N.ノディングスの道德教育論に関する批判的考察 坂本 達也
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 フランスの初等・前期中等教育段階における道德・市民教育に関する一考察 ○鈴木 篤
(大分大学)
杉原 薫
(鹿児島大学)
山口 裕毅
(岡山市役所)
- ④ 10:30 英国の初等中等教育におけるブリティッシュ・バリューズの位置づけに関する考察 山口 裕毅
(岡山市役所)
- 【休憩10分】
- ⑤ 11:00 「しなやかな心」を育成するための道德科の授業開発 西平 由絃
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 ドイツの基礎学校における市民性育成に関する一考察 ○杉原 薫
(鹿児島大学)
鈴木 篤
(大分大学)
山口 裕毅
(岡山市役所)
- ⑦ 11:40 日本における教養 (Bildung) 概念の成立と展開 櫻井 佳樹
(香川大学)
- 12:00 【全体会】

A-8 「教育と歴史 I」 部会

会場：H3EF 教室 9：30～12：20

司会：梶井 一暁
(岡山大学)

- ① 9:30 『女学生コース』における誌面内容と読者に関する一考察 田中 卓也
(静岡産業大学)
- ② 9:50 19世紀末ケンブリッジ大学優等学位取得者の出自とキャリア
ー専攻分野による違いに着目してー 福石 賢一
(高知工科大学)
- ③ 10:10 福岡県中学修猷館における卒業生の進路 烏田 直哉
(東海学園大学)
- ④ 10:30 19世紀末イギリス基礎学校の宗教教育
ー『旧・新約聖書教授法』の分析からー 中村 好甫
(広島大学大学院・院生)

【休憩10分】

- ⑤ 11:00 A Study on Chinese Students' Study Experiences in Japanese
Higher Normal Schools ○楊 駒
(広島大学特別研究員)
班 婷
(広島大学)
- ※本発表は、本学会の「課題研究」助成対象である。
〔課題研究名：「中国の師範教育近代化における日本の高等師範学校の
役割ー留学生に着目してー」〕
- ⑥ 11:20 幕末期三原藩儒の進講 井上 快
(広島大学大学院・院生)
- ⑦ 11:40 咸宜園塾主広瀬家の後継者育成 鈴木 理恵
(広島大学)

12:00 【全体会】

A-9 「カリキュラム I」 部会

会場：H3GH 教室 9：30～12：20

司会：鴛原 進
(愛媛大学)

- ① 9:30 国際バカロレア DP 取得に必要な英語力の養成
ーDP 開始までに CEFRB2を目指してー
中舛 俊宏
(広島県立広島叡智学園高等学校)
- ② 9:50 子どもの承認 (Anerkennung) を促進するカリキュラムに関する一考察
ーベルリンのインクルーシブ重点校における異年齢学級の取り組みを手がかりにー
○田中 紀子
(福山平成大学)
○松浦 明日香
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:30 キルギス共和国における人権教育の特徴と課題
ージェンダーの視点よりー
片山 美弥
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩10分】
- ④ 11:00 内モンゴル自治区の大学における音楽教員養成課程に関する研究
アルサラン
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 「学習者基点の学び」を軸としたカリキュラム・マネジメントに関する考察
村上 孝憲
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:40 フーゴー Hugh of St. Victor の discipline の概念に関する一考察
ーDidascalicon を中心としてー
中野 和光
(美作大学)
- 12:00 【全体会】

A-10「初等教育」部会

会場：H3J 教室 9：30～12：20

司会：松浦 正博

(広島女学院大学名誉教授)

- ① 9:30 ハビトゥス概念による学級経営の再検討
ー学級の文化資本の調整に着目してー 竹本 啓貴
(愛媛大学大学院・院生)
- ② 9:50 算数科における授業参加に関する実践研究
ー自己内対話を促す教師の発問・発話技能に着目してー 長谷川 敦也
(愛媛大学大学院・院生)
- ③ 10:10 小学校音楽科における歌唱困難児に対する個別指導法の探索
ー音高はずれの児童を中心にー ○大西 潤一
(広島県立国泰寺高等学校)
○緒方 満
(比治山大学)

【休憩10分】

- ④ 11:00 小学校における学校づくりに資する人材育成に関する一考察 行政 智美
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 友だちの意見を児童はどう意味づけるのか
ー小学生の話し合いの分析を通してー 明尾 香澄
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:40 主体的に学習する力を育むための授業時間外における取り組み
ーひらめきの視点からー 溝田 翔一
(愛媛大学大学院・院生)

12:00 【全体会】

A-11 「生徒指導・特別活動」部会

会場：H3K 教室 9：30～12：00

司会：山口 健二
(岡山大学)

- ① 9:30 非認知的能力育成視点による学級経営の再構成
高智 行志
(愛媛大学大学院・院生)
- ② 9:50 小学校教育での地域連携における「共生」の探究
ー総合的な学習の時間と特別活動の実践を中心としてー
○渡部 春菜
(愛媛大学大学院・院生)
尾川 満宏
(愛媛大学)
- ③ 10:10 専修学校における中途退学の現状と対応
波多野 裕子
(山口大学大学院・院生)
- ④ 10:30 特別活動の指導方法に関する一考察
ードイツにおける学級会 (Klassenrat) を手がかりにー
早川 知宏
(島根大学)
- 【休憩10分】
- ⑤ 11:00 生徒間トラブルはいかに記述されるか
ーエスノグラフィーをめぐる方法論的検討ー
梅田 崇広
(愛媛大学)
- ⑥ 11:20 生徒指導上の諸課題の解決に向けた「生徒指導」研究のパ
ラダイムシフト
石田 美清
(順天堂大学)
- 11:40 【全体会】

A-12 「比較教育」部会

会場：H3L 教室 9：30～12：20

司会：河井 由佳
(松山大学非常勤講師)

- ① 9:30 子どもの心の発達の影響の要因として家庭教育の親の言葉かけ
— 中日比較 — 蘇 偉彬
(鳴門教育大学大学院・院生)
- ② 9:50 日本と中国の保育者は幼児の外遊びをどう捉えるのか？
— 文化比較の観点から — 権 赫虹
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 高等教育段階における市民性教育の比較研究
— 中国と台湾の通識教育に着目して —
- 石井 佳奈子
(広島大学大学院・院生)
- 小川 佳万
(広島大学)

【休憩10分】

- ④ 11:00 国際共同学位の価値に関する研究 二宮 皓
(広島大学)
- ⑤ 11:20 中国の義務教育段階における学校間格差 馬 楽
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:40 中国西南における文化的多様性と少数民族の信仰体系の現状
— 土着信仰の宗教的職能者の後継者問題を中心に — 金 龍哲
(神奈川県立保健福祉大学)

12:00 【全体会】

A-13 「教師」部会

会場：H3M 教室 9：30～12：20

司会：伊勢本 大
(松山大学)

- ① 9:30 中国農村部における小学校教師の異動意向とその影響要因に関する研究
ー教師職務称号制度の改革に関連してー 鄒 雯倩
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 学校教育における食育の現状と課題 ○班 婷
(広島大学)
○山田 浩之
(広島大学)
- ③ 10:30 指導教員からのフィードバックが初任者教員の成長に与える影響 劉 意
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩10分】
- ④ 11:00 幼稚園・保育所・認定子ども園における保育所カンファレンスの実施と運営に関する研究 楊 涛
(広島大学大学院・院生)
- ⑤ 11:20 校長へのトランジションに関する一考察 毛 月
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:40 リスク・マネジメントにおける学校組織のあり方に関する一考察 李 明月
ー高信頼性理論に着目してー (広島大学大学院・院生)
- 12:00 【全体会】

大会第一日 11月30日(土)

公開シンポジウム

会場：H2A 教室
13：30～16：30

道徳授業の改善と評価

【司会者】

太田 佳光（愛媛大学）

杉田 浩崇（広島大学）

【提案者】

上地 完治（琉球大学教育学部教授） 話し合いを中心とした授業における教科書の活用

坂井 親治（元西条市立河北中学校校長） 道徳授業における指導と評価の一体化

谷田 増幸（兵庫教育大学大学院教授） 授業改善における理論と実践の往還

【趣旨】

小学校・中学校ともに道徳科がはじまり、道徳教育は令和の新しい時代に本格的に突入した。しかし、教科化に伴う教科書や記述式の評価の導入によって、学校教員には少なからず混乱が見受けられる。問題解決的な授業をはじめとして「考え、議論する道徳」への転換に向けて様々な方法が試みられたものの、その原理的な考察を欠いては有意義な授業改善や評価は望めないだろう。

そこで本シンポジウムでは、道徳授業では何を教えることができるのか、その際の授業評価の規準はどうあるべきなのか、その規準からいかに授業が改善可能なかを問うてみたい。まず、上地完治氏には教科書作成に携わった経験から、ハーバーマス哲学に基づく話し合いを中心とした授業では何を育成することができ、そのためにどのように教科書を活用すべきなのかを論じてもらう。次に、坂井親治氏には、学校の組織的な道徳授業改善やテーマ・発問・評価の一体的な授業づくりの経験を基に、道徳授業における指導と評価の一体化のあり方について紹介してもらう。さらに、元教科調査官の谷田増幸氏から、これまでのイギリスの徳倫理に関する研究や行政経験、教職大学院の指導実績から、道徳授業改善における理論と実践の往還がどのように可能なかを語ってもらう。以上をふまえて、当日は、研究者だけでなく学校関係者からも意見を募ることで、フロアとの対話を拓きたい。

大会 第二日

B-1 「教師教育Ⅱ」部会

会場：H2B 教室 9：30～12：00

司会：別惣 淳二
(兵庫教育大学)

- ① 9:30 学校マネジメントの力量を形成するアクティブ・ラーニングとしてのアクションリサーチに関する考察 (4)
- 曾余田 浩史
(広島大学)
- 金川 舞貴子
(岡山大学)
- 大空 秀文
(広島大学大学院・院生)
- 長沼 正義
(広島大学大学院・院生)
- 佐々木 優
(広島大学大学院・院生)
- ② 10:10 中国の大学における日本語教師の成長
－教師の資源・能力に着目して－
- 成 利楽
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:30 中国における特設ポスト教師のキャリアに関する研究
- 王 梓齊
(広島大学大学院・院生)

【休憩10分】

- ④ 11:00 教師教育における経営的思考の開発に関する研究 (3)
※本発表は、本学会の「課題研究」助成対象である。
〔課題研究名：「教師教育における経営的思考の開発に関する研究」〕
- 森下 真実
(広島都市学園大学)
- 山本 遼
(東九州短期大学)
- 田中 直哉
(石川県立松任高等学校)

11:40 【全体会】

B-2 「授業研究Ⅱ」部会

会場：H2C 教室 9：30～12：20

司会：三橋 謙一郎
(徳島文理大学)

- ① 9:30 憤せずんば啓せず (1) -問いを引き出す試み- 小路口 真理美
(大阪教育大学)
- ② 9:50 漢字学力評価の開発のための検討 富安 慎吾
-質問紙調査の試験的实施を通して- (島根大学)
- ③ 10:10 高校英語教科書に含まれる文学教材の文体分析 奥瀬 拓也
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 書くことによるテキストジャンルの変換が英語を読むこと 浅井 智雄
と書くことの関連性に及ぼす影響 (福山平成大学)
- 【休憩10分】
- ⑤ 11:00 文学の読みのカリキュラムに関する研究 大野 響
-小学校物語教材を中心に- (広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 「学びの共同体」のマネジメントに関する考察 今村 綾子
(広島大学大学院・院生)
- ⑦ 11:40 現代ドイツのインクルーシブ授業におけるグループでの学 吉田 茂孝
びに関する研究 (大阪教育大学)
- 12:00 【全体会】

B-3 「幼児教育Ⅱ」部会

会場：H2D 教室 9：30～12：00

司会：武内 裕明
(弘前大学)

- ① 9:30 幼児の自己抑制と関連性の検討
ー保護者と保育者に対する意識調査からー
井上 裕美子
(せいがの森こども園)

- ② 9:50 自分のものー幼児の心理学的考察ー
中野 桂子
(筑紫女学園大学)

- ③ 10:10 乳児保育における保育者の協働性
奥新 恵理
(廿日市市立平良保育園)

- ④ 10:30 子どもの社会情動的スキルを促されにくい環境
ー人的環境に関する考察ー
張 雨薇
(広島大学大学院・院生)

- 【休憩10分】

- ⑤ 11:00 トラブルへの関わり方と保育観との関連性に関する日中比較研究
陳 林奇
(広島大学大学院・院生)

- ⑥ 11:20 前言語段階の子どもに関する議論の分析と言語獲得に関する一考察
相馬 宗胤
(高松短期大学)

- 11:40 【全体会】

B-4「特別支援教育」部会

会場：H2E 教室 9：30～12：20

司会：遠藤 文子

(聖カタリナ大学短期大学部)

- ① 9:30 高等学校社会科教師によるインクルーシブ教育実践方略の
特質
－ A市B高校のフィールド調査から－ 久保 美奈
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 幼児期の個別の指導計画に関する調査と考察 森 依子
(東九州短期大学)
- ③ 10:10 戦後日本の幼稚園カリキュラムに関する研究の動向
－ 日本保育学会年次大会における研究発表を中心に－ 小尾 麻希子
(武庫川女子大学)
- ④ 10:30 特別支援教育実施がもたらす認定こども園職員の意識の変
容について 筑波 晃英
－ 聞き取りインタビューの質的分析を通して－ (広島大学大学院・院生)
- 【休憩10分】
- ⑤ 11:00 障害者運動における学びの諸相 正木 遥香
(大分大学)
- ⑥ 11:20 小学校特別支援学級での音楽指導に関する研究 小川 里菜
－ A小学校での実践を通して－ (広島大学大学院・院生)
- ⑦ 11:40 特別支援教育における音楽の取り組みに関する一考察 岡崎 藍
－ 実践事例の検討を通して－ (広島大学大学院・院生)

12:00 【全体会】

B-5 「教育と社会」部会

会場：H3B 教室 9：30～12：20

司会：田中 理絵
(山口大学)

- | | |
|---------------------------------|------------------------|
| ① 9:30 若者の移行研究からみるフリースクール研究の課題 | 藤村 晃成 (河原医療福祉専門学校) |
| ② 9:50 中国における教師の「研修活動」への関与 | 陳 雨 (広島大学大学院・院生) |
| ③ 10:10 中国の女性大学教員の語りによる「二人っ子政策」 | 付 宇倩 (広島大学大学院・院生) |
| ④ 10:30 教師が語る学校での不登校対応 | 佐々木 龍平 (広島大学大学院・院生) |

【休憩10分】

- | | |
|-------------------------------|---------------------------------------|
| ⑤ 11:00 中国の独立学院教員による離職をめぐる語り | 胡 婧婧 (広島大学大学院・院生) |
| ⑥ 11:20 リスク・教育・主体 | 奥野 佐矢子 (神戸女学院大学) |
| ⑦ 11:40 地域特性に着目した高校生のキャリア意識分析 | ○尾場 友和 (大阪商業大学) 尾川 満宏 (愛媛大学) |

12:00 【全体会】

B-6 「音楽教育」 部会

会場：H3C 教室 9：30～12：20

司会：福島 さやか
(福岡女学院大学)

- ① 9:30 音楽科成立以前の Papers and proceedings of the Music Teachers' National Association にみられるアメリカ合衆国の音楽教育の動向
山辺 未希
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 昭和38年・39年音楽科実験学校「群馬大学学芸学部附属小学校」の実践研究に関する研究
渡部 亜美
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 カンボジアにおけるプライベート音楽教室の実態についてープノンペン市内の活動に着目してー
山本 千恵
(広島大学附属三原小学校)
- ④ 10:30 SDGs 理解を深める中学校音楽科の題材開発および授業実践研究
ーパートナーシップをふまえた CM 創作ー
齋藤 紘希
(広島大学附属三原中学校)
- 【休憩10分】
- ⑤ 11:00 コンテンポラリーダンサーの舞踊観の変遷に関する研究
ーコンテンポラリーダンサーの<語り>からー
藤井 菜摘
(広島市立大塚中学校)
- ⑥ 11:20 明治期から昭和戦前期における校歌の変容
ー福井県内の小学校校歌を中心にー
須田 珠生
(京都大学人文学連携研究者)
- ⑦ 11:40 音楽活動にみる「知る」に関する研究
辻 勇介
(広島大学大学院・院生)

12:00 【全体会】

B-7 「教育の思想」 部会

会場：H3D 教室 9：30～12：20

司会：櫻井 佳樹
(香川大学)

- ① 9:30 米国社会科教育における異議申し立ての構図
—M. S. クロッコのジェンダー研究から— 篠田 裕文
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 フォイヤーシュタインの能力観とその教育学的意義 林 照子
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 ペーターゼンの授業指導に関する研究 安藤 和久
(広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 シティズンシップ概念の変遷と分類
—「総合的な学習の時間」における市民育成の充実に向けて— 山中 翔
(広島文化学園大学)
- 【休憩10分】
- ⑤ 11:00 エリザベス・ピーボディ教育思想における幼稚園の位置づけ
—家庭・学校との関係に焦点化して— 山本 孝司
(岡山県立大学)
- ⑥ 11:20 成長の契機としての中断について
—レヴィナスの眠りと目覚めに関する論述の検討から— 安喰 勇平
(茨城キリスト教大学)
- ⑦ 11:40 教員養成における教育哲学の役割 平田 仁胤
(岡山大学)

12:00 【全体会】

B-8 「教育と歴史Ⅱ」部会

会場：H3EF 教室 9：30～12：20

司会：福田 修
(山口大学)

- ① 9:30 植民地間における〈国語〉教科書教材の関係性
－満洲・朝鮮を中心に－
※本発表は、本学会の「課題研究」助成対象である。
〔課題研究名：「東アジアにおける植民地を巡る国語教育思潮の研究－旧満州国を中心に－」〕
- 池田 匡史
(兵庫教育大学)
- 黒川 麻実
(大阪樟蔭女子大学)
- ② 10:10 下中弥三郎の教育における根本思想
－「個性」と「調和」を巡る問題－
- 高野 俊一郎
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:30 キモノ文化の学習開発を支援する「足利銘仙」の研究
- 柴 静子
(放送大学広島学習センター客員教授)
- 【休憩10分】
- ④ 11:00 戦前京都府における臨時試験検定「教育科」の分析
－尋常小学校本科正教員免許状の場合－
- 遠藤 健治
(美作大学)
- ⑤ 11:20 大正・昭和初期における岡山県倉敷小学校の「合科学習」
- 鈴木 和正
(常葉大学)
- ⑥ 11:40 地方における戦後小学校理科教育改革の展開過程(Ⅲ)
- 柴 一実
(広島大学名誉教授)
- 12:00 【全体会】

B-9「カリキュラムⅡ」部会

会場：H3GH 教室 9：30～12：20

司会：鈴木 由美子
(広島大学)

- ① 9:30 幼保小連携に関する研究
－ A市における実態調査の分析を中心にして－
河村 靖彦
(宇部フロンティア大学短期大学部)
- ② 9:50 学校の安全・危機の「教育／管理」の検討
○池田 隆英
(岡山県立大学)
○楠本 恭之
(比治山大学短期大学部)
- ③ 10:30 幼小連携における児童のメディア接触による教師との関係
への影響
周 艶芳
(広島大学大学院・院生)
- 【休憩10分】
- ④ 11:00 プロイセン教育改革期における人間形成論と数学の関係
宮本 勇一
(広島大学大学院・院生 /
日本学術振興会特別研究員)
- ⑤ 11:20 教育実践における「性」の在り方に関する一考察
櫻井 瀬里奈
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:40 「資質・能力」の育成からみた幼保小連携のカリキュラム
深澤 悦子
(広島都市学園大学)
- 12:00 【全体会】

B-10「教育方法」部会

会場：H3J 教室 9：30～12：20

司会：山岸 知幸
(香川大学)

- ① 9:30 社会科教師に見る「探究（求）」の理解と実践の関係性 青本 和樹
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 フィンランドの幼児音楽教育 尾瀨 千咲
ー音楽・言語・アート・身体活動の融合ー (広島大学・学生)
- ③ 10:10 自律的動機づけを高める社会科学習評価の構成原理 玉井 慎也
ー外発的動機づけと内発的動機づけの二元論を超えてー (広島大学大学院・院生)
- ④ 10:30 教育実践における子ども理解に関する研究 松浦 明日香
(広島大学大学院・院生)

【休憩10分】

- ⑤ 11:00 総合的な学習の時間における地域教材の活用と問題解決学習 松尾 奈美
(島根大学)
- ⑥ 11:20 陶冶履歴研究 (Bildungsgangforschung) における学習者の 樋口 裕介
参加に関する考察 (福岡教育大学)
- ⑦ 11:40 構造学習法を用いた記述式問題の指導法の研究 島田 伸夫
(岡山商科大学)

12:00 【全体会】

B-11 「国際開発・国際理解」部会

会場：H3K 教室 9：30～12：20

司会：小川 佳万
(広島大学)

- ① 9:30 国際教育開発における「協力」の捉え直し
ーカンボジア社会科教科書開発支援事業を事例にー 守谷 富士彦
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 ベトナム社会主義国における初等・中等美術教育の分析
ー教科書分析を中心とした日本の美術教育との比較ー 木村 祐介
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 青年海外協力隊の経験をもとに国際理解教育（理科教育）
の在り方を考える 川崎 友紀子
(鳴門教育大学大学院・院生)
- ④ 10:30 キルギス共和国における国語教育
ー二つの学校系統に見られる差異を中心にー メデルベコワ・チョルポン
(大阪教育大学大学院・院生)

【休憩10分】

- ⑤ 11:00 「オリパラ教育」に見るカリキュラム・マネジメントの現状 高木 啓
(千葉大学)
- ⑥ 11:20 ニュージーランドにおけるマオリ語教育の展開と課題
ー初等学校の実践を中心にー 島津 礼子
(広島大学)
- ⑦ 11:40 大メコン地域開発がベトナムの基礎教育に与える影響
ー社会主義、国家防衛と市場経済の関係ー 石村 雅雄
(鳴門教育大学)

12:00 【全体会】

B-12「教育行財政」部会

会場：H3L 教室 9：30～12：00

司会：松原 勝敏
(高松大学)

- | | | | |
|---|-------|--|-----------------------|
| ① | 9:30 | アメリカにおける教育長養成プログラム認証基準に関する研究 | 鴨田 萌 (広島大学大学院・院生) |
| ② | 9:50 | 中国における義務教育資源の分配政策に関する研究 ー山東省における実態分析を中心としてー | 李 憶南 (広島大学大学院・院生) |
| ③ | 10:10 | 多文化共生に資する保育環境の構成に関する一考察 ー多文化保育に関する政策分析からー | 川瀬 瑠美 (広島大学大学院・院生) |
| ④ | 10:30 | カナダにおける言語別教育委員会に関する研究 | 内田 圭佑 (広島大学大学院・院生) |

【休憩10分】

- | | | | |
|---|-------|---|------------------------------|
| ⑤ | 11:00 | モンゴル国における教員養成制度に関する研究 | バトエルデネ・ダギーマー (広島大学大学院・院生) |
| ⑥ | 11:20 | 米国における教員スタンダードによる教員の資質能力向上 政策の展開に関する研究 | 門屋 衣織 (広島大学大学院・院生) |

11:40 【全体会】

B-13 「大学生・成人と人材育成」部会

会場：H3M 教室 9：30～12：20

司会：西本 佳代
(香川大学)

- ① 9:30 ライフイベントが合唱活動の価値づけに与える影響
－20～30代の学習者に焦点を当てて－
小坂 光
(広島大学大学院・院生)
- ② 9:50 大学オーケストラサークルの運営を通しての学習に関する
研究
－X大学交響楽団に着目して－
杉村 健太郎
(広島大学大学院・院生)
- ③ 10:10 工学系学部における人材育成の課題と技術者教育認定
藤埴 智一
(宮崎大学)
- ④ 10:30 大学での経験はいかに捉えられてきたのか？
山本 優
(広島大学大学院・院生)

【休憩10分】

- ⑤ 11:00 着衣泳を取り入れた水泳授業の効果と課題
－中国・浙江省の大学を事例として－
周 鵬程
(広島大学大学院・院生)
- ⑥ 11:20 中国における「三本大学生」の進路意識に関する研究
呉 彤
(広島大学大学院・院生)
- ⑦ 11:40 ボーダーフリー大学生の学習意識・行動の変化
宇田 響
(広島大学大学院・院生)

12:00 【全体会】

公開フォーラム

会場：H2B 教室
13:00～15:30

教育格差と教員養成の課題

【司会者】

長谷川 祐介 (大分大学)

【提案者】

- | | |
|-------------|--|
| 姜 添輝 (鄭州大学) | How do underachieving working class students survive in the classroom? Critiques on the perspective of resistance |
| 梁 忠銘 (台東大学) | 台湾における教師教育と地域学校の問題 |
| 白松 賢 (愛媛大学) | 日本の少子高齢化エリアの教師の仕事と生活 ー問題のリアリティー構成に着目してー |

【指定討論者】

山田 浩之 (広島大学)

【趣旨】

いまや教育的格差の問題は、日本だけの問題ではなく、多くの国・地域が根底に抱える問題である。たとえば地域創生が叫ばれる日本においては、人口の都市部への流出や地域産業の衰退が問題視され、地域間格差が拡がりを見せている。少子高齢化が進行するエリアでは、学校の統廃合がすすみ、地域産業の問題から子どもの将来の地元定着も不安視され、地域間格差のいっそうの拡大が懸念される。また子どもの貧困の社会問題化とともに、この問題が学力の問題、虐待のリスク、社会的、経済的、文化的再生産による貧困の連鎖と深く関わっていることが明らかにされてきている。また、貧困家庭の子どもたちの学校や受験システムへの適応についての不利益が指摘されてきている。

この地域間格差と経済的格差は、複合的な問題としての諸相を呈している。例えば、生活保護家庭の多い地域や少子高齢化の課題を有する地域には産業構造と就労、世帯収入の問題が存在している。また学力には塾通いの影響の強さが指摘されているが、これは地域内の格差（経済的格差）と地域間格差（私塾の多いエリアと少ないエリア）を示すものでもある。そこで本フォーラムでは、地域間格差と経済的格差との交差する教育格差に、教員養成がいかに向き合えるかを検討する。

本フォーラムでは、経済的格差と子どもの学校生活の関わりについて姜添輝氏から、台湾の少子高齢化地域の学校と教員養成の課題について梁忠銘氏から、日本の地域に潜む教育格差の問題について白松賢氏から、それぞれ報告してもらう。各国の状況や課題をひろく共有したうえで、教育格差に向き合う教員養成のあり方について議論を深めたい。

※姜先生の報告は中国語で（日本語通訳あり）、梁先生の報告は日本語でさせていただきます。

ラウンドテーブル

会場：H2C 教室
13：30～15：30

幼児教育における経験の評価をとらえなおす

【司会者】

岡花 祈一郎（琉球大学）

【提案者】

| | |
|----------------|--------------------|
| 岡花 祈一郎（琉球大学） | 乳幼児期の評価概念の整理 |
| 中西 さやか（名寄市立大学） | 乳幼児期の学びの捉え方について |
| 武内 裕明（弘前大学） | 10の姿とカリキュラムの接続について |

【指定討論者】

山内 紀幸（山梨学院短期大学）

【企画趣旨】

改訂された幼稚園教育要領では、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」が明示され小学校との接続がより一層強調された。他方で、OECDをはじめ、乳幼児期の重要性を支持する根拠として、社会情動的スキルといった新たな資質・能力観に着目し、その評価論が盛んに議論されている。このような背景のなか、性急な連続性を志向するのではなく、幼児の遊びや生活を中心とした経験がどのように児童期の学びへのつながるのかを丁寧に検討する必要があるのではないだろうか。

性急な接続は、小学校以降の学びを見据えて幼児期に「できること」を目標として概念化しようとする考え方である。それに対して、幼児期の子どもの経験から学びのあり方を構想していく、積み上げ型のアプローチの可能性はないのだろうか。

以上のような問題意識から、本ラウンドテーブルでは、現在の評価モデルの課題点を明らかにし、就学に向けた幼児期の経験をとらえる評価の在り方を検討する。

※本企画は、2019年度中国四国教育学会「課題研究」の助成対象である（課題研究名：「小学校への接続に向けた幼児期の経験とその評価に関する研究」）。

